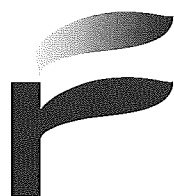


平成 23 年度

理工学群共生システム理工学類  
アドミッション・オフィス(AO)入試  
学生募集要項



国立大学法人

福島大学

Fukushima University

〒960-1296

福島市金谷川1番地

☎024-548-8064 (入試課)

<http://www.fukushima-u.ac.jp/>

携帯電話  
サイト



# 目 次

I. 理工学群「共生システム理工学類」のアドミッション・ポリシー	1
II. 募集人員等	2
III. 出願資格	2
IV. 出願手続	3
1. 出願期間	
2. 願書提出先	
3. 出願方法	
4. 志願票等出願書類の記入上の注意	
5. 出願状況について	
V. 選抜方法	4
1. 第1次選抜	
2. 第2次選抜	
VI. 合格者発表	5
VII. 入学手続	6
1. 入学手続について	
2. 入学辞退者の取扱い	
3. 入学時の諸経費	
VIII. 入試情報の開示	6
IX. 入学志願者の個人情報保護について	7
X. その他	8
1. 身体に障害のある者の出願について	
2. ポスターの利用について	
【参考】 ポスター作製上のアドバイス	8

この要項には、次の提出書類が添付されています。

1. 入学志願票, 写真票, 受験票
2. 志願理由書
3. 検定料納入書
4. 受験票等送付用封筒
5. 宛名票 (シール)

# I. 理工学群「共生システム理工学類」のアドミッション・ポリシー

## アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

- (1) 人－産業－環境の科学に共生の観点から取組む教育・学問体系を構築します（知の創造）。
- (2) 21世紀の人間社会の問題解決に挑戦し、平和で安心して生活できる持続可能な環境・社会共生の実現に貢献する文理融合型で実践力のある理工学系の人材を養成します（知の継承）。
- (3) それらを通して社会に貢献します（知の活用）。

人間について知りたい、ものづくりや経営に興味がある、自然や環境を調べたい、の少なくともどれか一つに当てはまり、人間社会が抱える問題にも関心がある皆さんの入学を歓迎します。本学類での学習は、高校までの数学・理科を基礎に発展させますが、変化を続ける人間社会とその課題を理解する力も必要です。そのため、この学類への入学と勉学に強い意欲を持つ人を対象に、本学で学ぶために必要な基礎学力、柔軟な思考力、分析・観察力を評価し、入学者を選抜します。なお、入学の1年後には専攻配属が行われますが、各専攻の教育は以下のような特色をもっています。

### 【人間支援システム専攻】

ヒト理解や人間支援またはそれらの基礎となる分野に強い関心があり、卒業後、人間支援技術分野で活躍したいと考えている人、特に、心理学や生理学などの生体システム科学、情報工学や機械・電気・電子工学などを基礎とする人間支援の技術開発に強い関心と意欲のある人を求めます。この専攻では、他大学では複数学科にまたがっているヒト理解と人間支援に必要な基礎・専門科目を総合的に学ぶことができます。

### 【産業システム工学専攻】

ものづくりが好きで企業経営にも強い関心があり、卒業後、製造業、起業家、弁理士などの産業支援分野で活躍したいと考えている人、特に、化学工学、材料工学などを基礎とする環境負荷の少ないものづくり技術や、情報工学、経営工学などの数理科学、およびそれらを基礎とする省資源・循環型社会システムの構築に強い関心と意欲のある人を求めます。この専攻では、他大学では複数学科にまたがっているものづくりに必要な基礎・専門科目と産業社会システムに関する基礎・専門科目を総合的に学ぶことができます。

### 【環境システムマネジメント専攻】

水資源などを中心とした自然資源の確保・保全に強い関心があり、卒業後、環境管理者、環境計量士、公害防止者として活躍したいと考えている人、環境分析化学、浄化工学、生態学や地域計画、流域管理計画などを基礎とする環境システムの学習に強い関心と意欲のある人を求めます。この専攻では、他大学では複数学科にまたがっている環境の科学と保全・管理に必要な環境システムに関する基礎・専門科目を総合的に学ぶことができます。

高等学校までの学習全般を含む総合問題、自ら設定した課題についてのポスターを用いた発表と口頭による質疑、志願理由書および調査書により、高等学校の基礎的な学力、科学的思考力のある人を選抜します。特に持続的な探求意欲と行動力のある人を期待します。

## II. 募集人員等

学 群	学 類	専 攻	募集人員
理工学群	共生システム理工学類	人間支援システム専攻	30人
		産業システム工学専攻	
		環境システムマネジメント専攻	

### 【注意事項】

- ① AO入試による選抜で入学手続者数が募集人員に満たない場合、その欠員は共生システム理工学類一般入試（前期日程）の募集人員に加えます。
- ② 入学者の所属専攻は、1年次後期末に本人の希望と入学後の成績に基づいて決定します。

## III. 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者とします。

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者および平成23年3月卒業見込みの者で、人－産業－環境の共生のシステムに強い興味・関心を有し、合格した場合、入学することを確約できるもの
  2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および平成23年3月修了見込みの者で、人－産業－環境の共生のシステムに強い興味・関心を有し、合格した場合、入学することを確約できるもの
  3. 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（第6号を除く。）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（次の①～⑥のいずれかに該当する者）で、人－産業－環境の共生のシステムに強い興味・関心を有し、合格した場合、入学することを確約できるもの
    - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および平成23年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定したもの
    - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および平成23年3月31日までに修了見込みの者
    - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または平成23年3月31日までに修了見込みの者
    - ④ 文部科学大臣の指定した者
    - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による資格検定に合格した者を含む。）および平成23年3月31日までに18歳に達するもの（平成5年4月1日に生まれた者を含む。）
    - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成23年3月31日までに18歳に達するもの（平成5年4月1日に生まれた者を含む。）
- （注）出願資格3⑥により出願を希望する者については、個別審査を行いますので、本学所定の様式に必要事項を記入し、必要書類を添えて、平成22年8月19日（木）〔午後5時必着〕までに提出してください。

なお、個別審査の申請に必要な書類については、本学入試課に問い合わせるか、本学ホームページを参照してください。

## IV. 出 願 手 続

### 1. 出 願 期 間

平成22年 9月13日(月)～平成22年 9月16日(木) 午後 5 時まで

### 2. 願書提出先

福島大学入試課 〒960-1296 福島市金谷川1番地

☎ 024-548-8064

### 3. 出 願 方 法

入学志願者は、下記書類を取り揃え、必ず書留速達にして郵送してください。封筒の表には「共生システム理工学類AO入試出願書類在中」と朱書してください。出願期間を過ぎた場合は受理できませんので、郵送期間を十分に考慮して早めに送付してください。

ただし、平成22年 9月15日(木)以前の発信局消印のある書留速達に限り、期限後に到着した場合でも受理します。

持参の場合、窓口受付時間は午前 9 時から午後 5 時までです。(ただし、土・日・祝日は除きます。)

### 出 願 書 類

出願に必要な書類	摘 要
1. 入学志願票 写 真 票 受 験 票	本学所定の用紙 写真：出願以前 3 ヶ月以内に撮影したものを指定の場所に貼付してください。 (上半身、正面、脱帽、縦 4 cm×横 3 cm)
2. 検定料納入書 (大学提出用)	本学所定の用紙に必要事項を記入の上、検定料17,000円とともに金融機関(郵便局・ゆうちょ銀行を除く。)の窓口へ持参し振り込んでください。ATM(現金自動預払機)、携帯電話およびパソコン等からの振り込みはできません。 振り込み時に「検定料納入書」に領収印が押印してあることを確認して受け取り、大学提出用を出願書類に同封してください。 入学願書を受理した後は、いかなる理由があっても検定料は返還できません。 ただし、第1次選抜の不合格者に対しては、本人の請求に基づき、13,000円を返還します。なお、請求方法等については、該当者へ個別に通知します。
3. 調 査 書	高等学校長または中等教育学校長が作成したもの(開封無効)。 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者は、成績証明書を調査書に代えることができます。
4. 志願理由書	本学所定の用紙 志願者本人が作成したもの

出願に必要な書類	摘 要
5. ポスター	<p>課題A：現在、我々が直面する 人－産業－環境 を取り巻く様々な問題を解決するために、我々はどのような取り組みをすれば良いでしょうか？あなたの関心のある問題を一つ課題設定し、問題解決に向けた独自のアイデアを含む提案を、ポスター1枚にわかりやすくまとめてください。</p> <p>課題B：あなたが関心を持って行った理工学的テーマについての調査・研究・開発（製作）を、ポスター1枚にわかりやすくまとめてください。科学的な新しさ、または社会的貢献の可能性を含む課題設定を求めます。</p> <p>上記の課題の一つを選択し、8ページのアドバイスを参考に、以下の様式により作成してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○サイズ：模造紙サイズ（780mm×1,091mm）</li> <li>○用紙の材質・色およびポスターの縦横ならびに文字等の数・大きさ、写真等の貼付け等は自由とします。</li> <li>○ポスターの裏面に住所、氏名、学んでみたい専攻名を記載し、封筒に入る大きさに折りたたんで、出願してください。</li> </ul>
6. 受験票等送付用封筒	<p>本学所定の封筒</p> <p>志願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、350円分の切手を貼ってください。</p> <p>なお、受験票は2次選抜受験の際に必要なになります。</p>
7. 宛名票（シール）	<p>本学所定の用紙</p> <p>合格通知を受けるところの郵便番号、住所、氏名を記入してください。</p>

(注) 出願書類等に不備のある場合は受け付けられません。

#### 4. 志願票等出願書類の記入上の注意

- ① 黒か青のボールペンまたは万年筆を用い、楷書で記入してください。（ワープロも可）
- ② 誤って記入した場合は、その部分を二重線で消し訂正してください。

#### 5. 出願状況について

本学「入試情報」ホームページに出願状況等を掲載します。

## V. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、第1次選抜、第2次選抜により行います。

### 1. 第1次選抜

出願時に提出されたポスターおよび出願書類を総合的に評価し、60名程度を第1次選抜合格者とします。

なお、志願者が60名を超えない場合には、第1次選抜を実施せず、第2次選抜のみとします。その際は、受験票送付時にお知らせするとともに、9月24日(金)に本学「入試情報」ホームページ(<http://nyushi.adb.fukushima-u.ac.jp/>)に掲載します。

ポスター評価基準：課題設定の適切さ，知識，独創性，分析力，論理展開の正しさ，表現力等を評価します。

### 【第1次選抜合格発表】

平成22年9月30日(休)午前11時に本学入試課前の掲示板および本学「入試情報」ホームページに受験番号を掲示するとともに，本人宛てに通知します。

## 2. 第2次選抜

第1次選抜合格者には，総合問題，ポスター口頭説明および質疑応答を課し，総合的に評価し選考します。

**総合問題**：高等学校（中等教育学校後期課程含む。）までの学習全般を前提とし，総合問題に対する科学的思考力・学力を評価します。記述形式の出題を基本とします。

**ポスター口頭説明**：選択した課題について，出願時のポスターを用い，5分程度で説明してください。  
**および質疑応答**：その後，面接員の質問に答えていただき，課題設定の適切さ，知識，独創性，分析力，論理展開の正しさ，表現力ならびにコミュニケーション能力等を評価します。

(注) ポスター口頭説明時のノートパソコンの使用，補足資料の配付は認められません。

### 【選抜日程】

試験月日	時間	試験会場	試験科目等
平成22年10月16日(出)	10:00～11:30	福島大学	総合問題
	13:00～17:00終了予定		ポスター口頭説明および質疑応答

試験会場の詳細については，受験票送付の際に，あわせてお知らせします。

## VI. 合格者発表

平成22年10月21日(休) 午前11時

合格者の発表は本学入試課前の掲示板および本学「入試情報」ホームページに受験番号を掲示します。

合格者には「合格通知書」および入学に必要な手続・諸経費等を記載した「合格者心得」を郵送します。電話による合否の問い合わせには応じません。

合格者発表当日は，インターネット回線が混雑するため，つながりにくい場合があります。

## VII. 入 学 手 続

### 1. 入学手続について

合格者は、下記期日に入学手続を完了してください。

平成22年12月12日(日) 午前10時から午後4時まで

直接来学できない場合、上記期日以前に、郵送での入学手続期間があります。詳細は「合格者心得」に記載します。

(注) 1. 指定期日までに入学手続を完了しない場合は、合格者としての権利を失います。

2. 入学手続が完了したときは、他の国公立大学（国際教養大学および新潟県立大学を除く。）を受験しても合格者となりません。

### 2. 入学辞退者の取扱い

原則として、AO入試に合格した者は入学を辞退することは認められません。ただし、特別な事情により入学を辞退する場合には、平成22年12月12日(日)までに入学辞退願（様式は任意）を提出してください。

### 3. 入学時の大学への納入金等

大学納入金	入学料	282,000円（予定）
	授業料（前期分）	267,900円（予定）
		（年額 535,800円（予定））

授業料は申し出により、前期分の納入の際に後期分もあわせて納入することができます。

なお、入学時および在学中に入学料・授業料の改定が行なわれた場合には、改定時から新たな入学料・授業料が適用されます。

(注) 入学料・授業料の納入期間および納入方法については「合格者心得」でお知らせします。

(参 考) その他の諸経費

入学料および授業料以外の入学時の修学関係経費および各種会費の詳細については、「合格者心得」送付の際にお知らせします。

## VIII. 入試情報の開示

### 1. 試験問題について

総合問題については、問題および解答例を試験終了後に公開します（閲覧のみ）。

### 2. 入学試験個人成績、調査書の開示について

入学試験個人成績、出願書類として提出された調査書を受験者本人からの申請に限って開示します。

- ① 申請期間 平成23年5月9日(月)～6月30日(木)
- ② 申請者 受験者本人に限ります。(代理人不可)

### ③ 申請方法

#### ア. 入試課窓口で申し込む場合

窓口備付けの所定の申請書により申し込んでください。

なお、申し込みの際、次のものを持参してください。

◎ 本学受験票

◎ 返信用封筒（長形3号封筒に本人の宛名を明記の上、500円切手貼付）

#### イ. 郵送で申し込む場合

事前に所定の申請書に記入の上、入試課へ郵送してください。

なお、申し込みの際、申請書とともに次のものを同封してください。

◎ 本学受験票

◎ 運転免許証、旅券その他官公庁が発行した写真が貼付された証明書等の書類の写し

◎ 返信用封筒（長形3号封筒に本人の宛名を明記の上、500円切手貼付）

（注）開示申請書を郵送で取り寄せる際は、大学宛の封筒の表面に「成績開示申請書希望」と朱書の上、長形3号封筒（本人の宛名を明記し80円切手を貼付）を同封し送付してください。

### ④ 開示方法 受験者本人あてに書留郵便で後日送付します。

### ⑤ 開示内容

ア. 第1次選抜については、ポスターの成績、第2次選抜については総合問題、ポスター口頭説明および質疑応答の成績。

イ. 調査書については、「指導上参考となる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」および「備考」欄の記載事項を除き、複写したもの。

### ⑥ 申込窓口 福島大学入試課 〒960-1296 福島市金谷川1番地

## IX. 入学志願者の個人情報保護について

本学では、提出された出願書類より志願者の個人情報を、入学試験の実施により受験者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報は、下記の目的でのみ利用し、個人情報の保護に努めます。

#### 【利用目的】

- 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）に利用します。
- 入学手続完了者にとっては、入学者データとして、入学後の修学指導業務および学生支援業務、授業料徴収業務に利用します。また、入学料免除、授業料免除および各種奨学金に申請（応募）した者にとっては、入学試験の成績等当該免除者または奨学金貸与者の選考判定に利用する場合があります。

なお、合格者にとっては、国公立大学の一般入試における合格者決定業務を円滑に行なうため、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に個人情報の一部が送達されます。

## X. そ の 他

### 1. 身体に障害のある者の出願について

AO入試出願予定で、身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）のある者は、受験上および修学上の配慮を必要とすることがありますので、平成22年8月27日(金)までに本学入試課に申し出てください。

### 2. ポスターの利用について

本学では、例年オープンキャンパスにてAO入試説明会を実施しており、説明会場では高い評価を得たポスターを数点展示しております。展示の際には氏名等を伏せますが、提出されたポスターを利用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

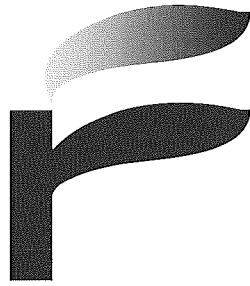
### 【参考】

## ポスター作製上のアドバイス

アドミッション・オフィス（AO）入試に出願するポスターを作製する際には、以下に挙げる点に留意してください。

- この入試でいう「ポスター」には、「出願者が着目した現代社会における問題に対する独自のアイデアを含む提案【課題A】」、あるいは「出願者の調査・研究・開発（製作）【課題B】」について、提案または結論のみならず、そこに至るまでの道筋が明確に読み取れることを求めます。そのため、文章や図、グラフ、写真、表などを用いて、詳しくかつわかりやすく表現されたポスターが期待されます。このようにここでいう「ポスター」は、美術の授業で作製するような、いわゆる広報用ポスター（例えば交通安全や虫歯予防などを呼びかける標語ポスター）ではないことに十分注意してください。
- 2次選抜の口頭説明の際には、面接員はポスターを2m程度離れた位置から見ることになります。このため、文字の大きさは少なくとも高さ20mm程度必要となります。
- 説明のために必要な図表等を書籍やホームページなどから引用した場合は、必ず、出典を明示してください。
- 募集要項の「ポスター評価基準」をよく読み、作製したポスターからそれぞれの評価項目が読み取れることを確認してから出願することを、強く勧めます。





国立大学法人

福島大学

Fukushima University